

熊本県合志市の農産家

で組織する農事組合法人

「合志バイオ」が製造・

販売する牛ふんペレット

堆肥「合志の恵み」が合

志市の「合志バイオ」

の認定を受け、資源循環

型の農業を推進する拠点

として期待が高まってい

る。地域バイオは農産

産物や加工品が主流だ

が、堆肥は全国的に稀し

い。PR材料にならば、資

源の地産地消に弾みがつ

くと注目される。

「合志の恵み」はら農

家の飼養牛から出る一日

当たり約1トンのふん尿と剪

定（せんてい）枝のチッ

スの完熟堆肥をペレット

製造する。

△恵みが出るなど好評。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

販売当初から作物の生育

に効果がある。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

# 堆肥で「ブランド」認定

## 資源の地産地消に弾み

市法  
志事  
合農

定している。

事務所の市地域ブラン

ド推進課は「ペレット化

技術は、地元にある九州

沖縄農業研究センターが

開発した。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

10年度に認定した9事

業18品目のうち、18品目

は生鮮食品や加工食品。

地域バイオ作りを推し

進している。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

ている熊本産知的財産級

略チームは「園芸培土で

事例はあるが、堆肥は珍

しい」と話す。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

推進する。

△バイオは市特産品地

域バイオ推進協議会が

合志バイオは製造過

程で牛ふんから出るアン

モニアを堆肥に還元し、

栄養を高めた高機能堆肥

を今年から販売。11年は

生産量を増やす。販売強

化が堆肥センターの安定

運営が課題だが、合志バ

イオスは「ブランドはPR

材料になる」と話す。

また、家庭菜園向けに

「合志の恵み」1トンを

販売。地域産品向けにも

資源の有効活用を呼び掛

けていく。



小袋の「合志の恵み」販売で家庭菜園  
向けの販路に期待する